令和6年度 第2回松山市国民健康保険運営協議会議事録

令和 7 年1月 16 日(木)13：55～14：20
松山センタービル4階 第1会議室

出席者　　委員(17名中12人)
被保険者代表　：河端委員　竹内委員　岡田委員　梶川委員
保険医又は保険薬剤師代表　：髙石委員　井上委員　宇田委員
公益代表　：田中委員　加藤委員　越智委員　大鹿委員
被用者保険等代表　：三浦委員

会長　　田中委員

議事事項
傍聴人の報告(0名)
欠席者の確認(5 名)　松下委員　松本委員　三宅委員　北川委員　谷水委員
議事録署名人の指名(越智委員)

議題(1)国民健康保険事業の健全化について
前回協議会に引き続き、松山市の諮問に対する答申内容を審議決定し、市に答申を行った。

会長
前回協議会でご了承いただいた骨子案をもとに答申案を作成し、事前に配布させていただいた。各委員に事前確認をお願いしたところ、意見をいただいたので、答申案に追加している。
75歳になった団塊世代の後期高齢者医療への移行のほか、社会保険の適用拡大は、企業規模に応じ段階的に進んでおり、昨年10月からは、従業員数51人以上の企業で働くパートやアルバイトの方まで社会保険の加入対象となった。これらの影響で国保加入者が今後さらに減少することを懸念してのご意見であり、答申案記載の表現でまとめている。
意見を出した委員からも、意見の趣旨などをお聞かせいただきたい。

医療機関代表委員
人口減少に加え、パート勤務の社保加入や生保の国保移行などの話も出ているが、高齢者や生保だけになると、国保運営が厳しくなるのは目に見えている。加入者を増やす先進的な事例を調べ、本市でも対策を進めていく必要がある。

会長
ほかに意見・質問等はないか。

（委員意見・質問等なし）

会長
特に意見がなければ、これを答申本文として決定してよろしいか。

（異議なし）

会長
ご異議ないようなので、本案に決定する。

（この後、議事を中断し、会長から部長（市長宛）に答申書を手渡し）

議題（2）松山市国民健康保険料の見直しについて
事務局から資料の説明後、質疑を行った。

会長
意見・質問等はないか。

（委員意見・質問等なし）

議題（3）国民健康保険条例の一部改正について
事務局から資料の説明後、質疑を行った。

会長
意見・質問等はないか。

（委員意見・質問等なし）

会長
以上で議題は終わったが、何か意見などはないか。

（委員意見等なし）

会長
意見が無いようであれば以上で終了とする。

（閉会）